

第17回 鋼構造年次論文報告集 講演会

開催期日：平成21年11月19日(木)～20日(金)

場所：東京ファッションタウン (TFT) ビル 東館9階

主催：社団法人日本鋼構造協会

協賛：社団法人土木学会・社団法人日本建築学会・社団法人日本鉄鋼協会・社団法人日本鉄鋼連盟・社団法人溶接学会、等

本シンポジウムは、土木学会 CPD プログラムとして認定の予定です。

日本鋼構造協会では、平成5年度から年に一回、鋼構造に関わる研究者・技術者および学生を対象としたシンポジウムを開催し、論文発表会の開催、及び発表論文報告集を刊行しております。

本年度も、鋼構造シンポジウム2009を開催し、下記の通り論文発表会を企画致しましたので、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

当日は例年と同様に、若手(35歳以下)の研究者を対象とした優秀発表賞も実施いたします。また、1日目の午後には、建築・土木の合同セッションを、構造解析の話題を中心に行います。

さらに、シンポジウム初日の夕刻(17:30～)には、シンポジウム参加者同士の親睦を図るため懇親会も予定していますので、奮ってご参加ください。

セッション内容 (アカデミーセッション詳細プログラムは次頁以降をご覧ください)

		第2会場(902)	第3会場(904)	第4会場(905)
19日	午前		S-2 骨組 (建築)	S-5 橋梁一般 (土木)
	午後	S-1 構造解析 (土木・建築)	S-3 骨組・制振 (建築)	S-6 疲労(1) (土木)
20日	午前	S-8 接合部・継手 (土木)	S-4 施工・補修・調査 (建築)	S-7 疲労(2) (土木)
	午後	S-9 耐震 (土木)	S-10 接合部 (建築)	S-13 補修・補強 (土木)
				S-11 部材・接合部 (建築)
			S-12 合成・複合構造 (建築)	

参加要領

◎参加費

無料 (催物の参加費は全て無料)

◎論文報告集代<消費税込>(会場価格)

一般・・・・・・・・・・・・・・・・・・8,000円
 会員・協賛団体・・・・・・・・・・7,000円
 学生・準会員・・・・・・・・・・6,000円
 (著者の方で予約をいただいている方は別途料金となります。)

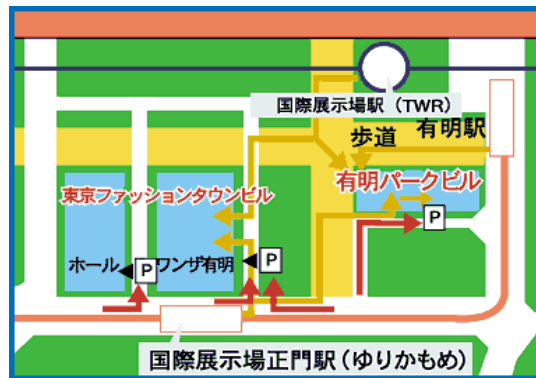
◎参加方法

当協会ホームページより参加申込みの上、当日直接会場のシンポジウム総合受付にお越し下さい。
 なお、901号室では発表者受付をしていますので、必ずそちらにもお越しください。

◎問合せ先

社団法人日本鋼構造協会「鋼構造シンポジウム」係
 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル9F
 TEL : 03-5919-1535 FAX : 03-5919-1536
 E-mail : info-jssc@jssc.or.jp

会場案内



アクセス
 ・新交通「ゆりかもめ」で新橋から22分。国際展示場正門駅と直結。

・りんかい線「国際展示場駅」下車、徒歩5分。

→ 徒歩 → 車

東京ファッションタウン (TFT) ビル
 住所：東京都江東区有明3丁目1番 (tel:03-5530-5010)
 URL : <http://www.tokyo-bigsight.co.jp/tft/>

鋼構造シンポジウム2009 第17回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (1日目:11月19日)

		第2会場 (902)			第3会場 (904)			第4会場 (905)		
		セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	
受付開始 9:00~										
10:00										
9:15			09	相対的に弱い柱脚をもつ鋼構造骨組の部材耐力適正分布(横尾 雅代/熊本大学大学院)	石原 直 (国土技術政策総合研究所)		32	単純合成桁橋のベンチマークによる諸外国設計の比較(当麻 庄司/北海道大学)	夏秋 義広 (片山ストラテック)	
10:30			10	露出柱脚を有するブレース付フレームの復元力特性(福原 章宏/広島工業大学大学院)			33	鉄道下路トラスドローゼ桁の床版コンクリートに関する実橋測定(中原 正人/中央復建コンサルタンツ)		
10:45			11	ノンスリップ型露出柱脚付き門型フレームに関する実験的研究(山西 史朗/広島工業大学)			34	事象再現MC法による橋梁信頼性評価で用いる乱数生成法について(松本 重之(明憲)/阿南工業高等専門学校)		
11:00			12	高力ボルト半剛接合部に対する柱の拘束効果に関する基礎検討(吉敷 祥一/東京工業大学)			35	鋼製ラーメン橋脚隅角部の強度および変形性能に関する解析的研究(美島 雄士/日立造船)		
11:15			13	方柱ダンパー接合構造におけるダブルアングル接合部の引張崩壊荷重(重井 宏行/大阪工業大学大学院)			36	鹿島肥前大橋の常時微動計測による解析モデル検証と交通振動解析(田中 健介/長崎大学)		
11:30			14	H形断面柱梁偏心接合部を有する鋼構造立体骨組の弾塑性挙動解析(高 金貴/名古屋大学大学院)			37	橋梁上柱状鋼構造物の制振材による振動制御に関する実験的研究(石橋 知彦/那須電機鉄工)		
11:45			15	鋼構造立体骨組の単純化地震応答解析モデルに関する研究(福田 光俊/熊本大学大学院)			38	阪神高速道路南港水橋における支承移動工事報告(安藤 高士/阪神高速道路)		
12:00			16	九州地区における建築構造設計技術者のコンピュータ支援設計システムに関する意識調査(江口 翔/熊本大学大学院)						
12:15		理事会					休憩			
12:30		休憩					休憩			
12:45		休憩					休憩			
13:00		休憩								
13:15			17	1層1軸偏心構造物の地震時浮き上がり挙動に関する基礎実験(石原 直/国交省国土技術政策総合研究所)	松尾 彰 (広島大学)		39	走行位置の違いによる鋼床版のUPJ溶接部の疲労損傷箇所の検討(吉浪 泰祐/大阪大学大学院)	大倉 一郎 (大阪大学)	
13:30			18	ハンチ付浮上り降伏ベースプレートの履歴特性と累積塑性変形性能(長谷川 連也/北海道大学大学院)			40	XFEMによる3次元構造体の板厚貫通疲労き裂進展挙動の評価(柴沼 一樹/京都大学大学院)		
13:35			19	戸建て住宅の微小振動制御のためのポステンション型制振機構(村田 翔太郎/京都大学大学院)			41	疲労強度向上を目的とした溶接止端仕上げ作業に関する検討(一宮 充/榊横河ブリッジホールディングス)		
13:45		01	座屈劣化型二層ブレース架構の層間変形集中に及ぼす柱材の影響(松尾 陽平/長崎大学大学院)	S-3 骨組・制振 [建築]			42	鋼管のUPJ溶接部の疲労強度(村井 啓太/名古屋大学大学院)		
14:00		02	柱脚支持条件の異なる鉄骨ラーメン架構の崩壊時性能(濱崎 慎一/長崎大学大学院)				43	橋梁鋼材の極低サイクル疲労亀裂特性に関する基礎的研究(山根 茂春/三菱重工鉄構エンジニアリング)		
14:15		03	立体半剛接合鋼重層モーメント骨組の動的性状に関する研究(大塚 智子/熊本大学大学院)				44	鋼床版デッキ・縦リブ・横リブ交差部のスカーラップと疲労性状(原田 英明/法政大学大学院)		
14:30		04	山形鋼の弾塑性座屈解析における繊維化塑性関節モデルの信頼性(山田 良子/長崎大学大学院)				45	面外曲げを受ける未溶着部を有する十字溶接継手の低サイクル疲労挙動(木下 幸治/岐阜大学)		
14:45		05	Top-and seat-angle接合の接合部剛性特性に関する数値解析的検討(小室 雅人/室蘭工業大学大学院)				46	鋼床版バルブリアへの鋼材系制振材挿入による連結耐震補強の可能性(柴田 哲/千葉大学大学院)		
15:00		06	鋼形断面桁の曲げ耐力算定式の妥当性の検証(藤田 匠/舞鶴工業高等専門学校)							
15:15		07	実形状初期不整データを用いた薄肉円筒シェルの座屈解析(牧野 高平/長崎大学)							
15:30		08	地震時の脆性破壊発生起点における応力三軸度変化(田村 洋/横浜国立大学大学院)							
15:45			24	鉄骨建造物の実大振動実験における計測方法(島田 侑子/東京工業大学大学院)	S-4 施工・補修・調査 [建築]		47	渦流探傷試験による鋼床版き裂検出に関する報告(田畑 晶子/阪神高速道路)	森 猛 (法政大学)	
16:00			25	北海道内の鋼構造畜舎建築物における構造性能に関する実態調査(岸本 康弘/北海道工業大学大学院)			48	モノレール用ゴム支承の実用化に向けた疲労試験(藤本 裕昭/大阪府)		
16:15			26	冷間成形形鋼管柱を用いた既存中低層鋼構造物に関する調査研究(阿久津 英典/宇都宮大学大学院)			49	既設UPJ鋼床版に発生している疲労き裂に関するマクロ分析(高田 佳彦/財) 阪神高速道路管理技術センター)		
16:30			27	昭和初期の鉄骨建築物・東屋倉庫の構造及び鋼材物性調査報告(小中 孔明/日本大学大学院)			50	バルブリア鋼床版の疲労損傷対策に関する実橋応力計測と疲労試験(崎谷 淨/阪神高速道路)		
16:45			28	薄板鋼板の組立て溶接に関する検討(白波瀬 真司/積水ハウス)			51	鋼床版デッキプレート貫通き裂の詳細調査および補修設計(杉山 裕樹/阪神高速道路)		
17:00			29	炭素繊維プレートで接着補剛した合成梁の載荷実験(小澤 吉幸/東レ建設)			52	鋼床版箱桁橋の垂直補剛材直上き裂へのICR処理の施工試験(柿村 拓巳/名古屋大学大学院)		
17:15			30	炭素繊維プレートと鋼との複合材のせん断クリープ特性(服部 明生/東レ建設)			53	高速道路入路橋から採取した鋼桁試験体の疲労挙動(山岡 大輔/関西大学大学院)		
17:30			31	既存鉄骨露出柱脚アンカーボルトの補強設計(松尾 彰/広島大学大学院)						
17:30		<p>アカデミーセッション受付について</p> <p>1)会場ではシンポジウム全体の総合案内がありますので、まずそちらで受付を済ましてください。</p> <p>2)発表者の方は、アカデミーセッションの発表者受付を、901号室で行っていますので、こちらの受付もお願いします。(予約いただいた論文・別刷もお渡します)</p>								
17:45										
18:00										

平成 21 年 11 月 19 日

鋼構造シンポジウム2009 第17回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (2日目:11月20日)

		第2会場(902)			第3会場(904)			第4会場(905)					
		セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者
受付開始 9:00~													
9:45													
10:00													
10:15	S-8 接合部・ 継手 [土木]	54	溶接組立てたステンレス鋼箱形短柱の終局強度(宮崎 靖大/大阪大学大学院)	木下 幸治 (岐阜大学)	S-10 接合部 [建築]	69	低靱性鋼における溶接熱履歴とシャルピー吸収エネルギーとの関係(崎野 良比呂/大阪大学接合科学研究所)	玉井 宏章 (広島工業大学)	S-13 補修・補強 [土木]	93	一つの段差を有するCFRP板接着鋼板のばく離荷重の向上効果(石川 敏之/名古屋大学大学院)	田畑 晶子 (阪神高速道路株)	
10:30		55	ファイバープレートを用いた薄板の一面摩擦高力ボルト継手の一検討(岩崎 初美/㈱IHI)			70	前面T形面内隅肉溶接継目の最大耐力と破壊機構に関する研究(高木 峻一/宇都宮大学大学院)			94	腐食鋼材の接着剤補修における性能回復効果の定量的把握(森下 太陽/広島大学大学院)		
10:45		56	古レール柱のガセットとアングル材のリベット継手の耐力検討(齋藤 聡/東日本旅客鉄道株)			71	前面T字異形隅肉溶接継目の強度評価(森川 翔平/神戸大学大学院)			95	CFRPストランドシートによる鋼板の補強効果に関する研究(秀熊 祐哉/日鉄コンポジット株)		
11:00		57	鋼トラス橋格点部の力学的挙動に関する基礎実験(吉田 晋祐/京都大学大学院)			72	低温下で施工された高力ボルト摩擦接合部のすべり耐力(田沼 吉伸/北海道工業大学)			96	温度変化時における鋼板とCFRP板の接着継手強度(姜 威/首都大学東京大学)		
11:15		58	暴露した耐候性鋼材を用いた高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力(佐嶋 純司/横河工事株)			73	テーパ型圧入ボルト接合法に関する基礎的研究(石井 大吾/清水建設株)			97	鋼板とCFRP板の接着継手の疲労強度と繰返し載荷後の残存強度(林 帆/首都大学東京大学)		
11:30		59	金属溶射摩擦接合面における継手部性能試験に関して(前田 博/出日本橋梁建設協会)			74	鉄筋を内蔵したCFT柱脚の終局耐力(九谷 和秀/九州産業大学)			98	接着剤の破壊様式を考慮したせん断接着強さに関する一検討(山田 稔/㈱平設計)		
11:45		60	衝突変形や火災等の外力を受けたリベットの材料特性(中山 太士/西日本旅客鉄道株)			75	2軸曲げを受けるアンカーボルト多数配列型露出柱脚に関する研究(竹本 泰聖/広島工業大学大学院)			99	鋼道路橋の支点上補剛材の補修設計(佐藤 賢一/新構造技術株)		
12:00													
休憩													
12:15													
12:30													
12:45													
13:00	S-9 耐震 [土木]	61	橋梁構造物の耐震性評価のための小型振動台の有効利用法に関する研究(中西 泰之/㈱ニュージェック)	調整中	S-11 部材・接合部 [建築]	77	液状化地盤において変動軸力を受ける鋼管杭の動座屈挙動(木村 洋介/長崎大学)	高松 隆夫 (広島工業大学)	S-14 維持管理 [土木]	101	腐食に伴う応力再分配を考慮した鋼板の残存終局強度(立石 優一/大阪大学大学院)	石川 敏之 (名古屋大学)	
13:15		62	松島橋の補強前後の耐震性と耐震補強対策の検討(田村 伸司/熊本県)			78	連続橋心補剛圧縮部材の座屈応力度に及ぼす水平・回転拘束効果(天本 朱美/長崎大学大学院)			102	歩道橋の維持管理における産官学共同事業のあり方に関する一考察(小幡 卓司/大阪府立工業高等専門学校)		
13:30		63	女神大橋の斜べんとを転用した伸縮橋の固有振動特性と耐震性(高橋 和雄/長崎大学)			79	高強度鋼を用いたウェブ厚比の大きなH形断面梁の繰返し挙動(木國 良太/東京工業大学大学院)			103	載荷速度および孔が及ぼす鋼材の耐力特性への影響評価について(松居 伸樹/関西電力株)		
13:45		64	多入力長周期地震動に関する長大吊橋の応答解析(バヒブフ ラマ/横浜国立大学大学院)			80	高強度鋼組立材の弾性横座屈性状に関する研究(玉井 宏章/広島工業大学)			104	外観上変化のない程度の熱影響を受けた防食塗膜の付着特性評価(坂本 達朗/耐震道総合技術研究所)		
14:00		65	ガラーキン法による長大斜張橋の時系列解析(SAN YU KHAING/横浜国立大学大学院)			81	2方向載荷を受けるせん断パネルダンパーの弾塑性挙動に関する研究(三好 行則/広島工業大学大学院)			105	湿度に着目した耐候性鋼板の曝露試験(岩坪 要/八代工業高等専門学校)		
14:15		66	鉄道高架橋地震応答における列車荷重の動的影響評価(川谷 充郎/神戸大学大学院)			82	ダイヤフラムレス型高強度鋼柱梁部分架橋の弾性剛性と降伏耐力(久保田 真一/長崎大学大学院)			106	鋼製水管橋の維持管理計画策定における一考察(保田 敬一/㈱ニュージェック)		
14:30		67	動的解析における上路トラス橋格点部のモデル化に関する一検討(谷上 裕明/大阪大学大学院)			83	ノダイヤフラム形式円形鋼管柱梁接合部の局部破壊(高田 武之/㈱神戸製鋼所)			107	局部的腐食を模擬した鋼桁端部の圧縮強度に関する実験(濱田 哲/横浜国立大学大学院)		
14:45		68	天保山大橋における耐震補強設計(間嶋 信博/阪神高速道路株)			84	リング補強された設備用円孔を有する梁の曲げ挙動(天野 裕史/神戸大学大学院)			108	耐候性鋼橋梁の腐食環境調査と三次元写真計測の適用について(魚住 正春/長崎大学大学院)		
15:00													
休憩													
15:15													
15:30													
15:45													
16:00													
16:15													
16:30													
16:40													
17:00													
17:15													
17:30													
17:45													
18:00													

アカデミーセッション受付について

1)会場ではシンポジウム全体の総合案内がありますので、まずこちらで受付を済ましてください。

2)発表者の方は、アカデミーセッションの発表者受付を、901号室で行っていますので、こちらでの受付もお願いします。(予約いただいた論文・別冊もお渡します)